

## 段位認定試験 答案記入上の注意

- ①答は、定められたらんの中にはっきりと書くこと。
- ②答の1の位または円の位以上には、3位ごとにコンマ「,」をつけること。
- ③無名数の答は、次の例のように書くこと。  
(例) 0.25 1,427.39 2,905,406
- ④端数処理をした無名数の答は、次の例のように書くこと。  
(例) 小数第3位未満の端数を四捨五入したとき。  
そろばん面 答  
0.4595……………0.460 0.46  
5.2004……………5.200 5.2
- ⑤端数の処理をしなかった無名数の答は、次の例のように書くこと。  
(例) そろばん面 答  
0.45……………0.45  
5.2 ……………5.2
- ⑥名数の答は、次の例のように書くこと。  
(例) ¥9,528 ¥9,528. 9,528  
〔注〕 答の頭には、円の記号(¥)をつけるのが原則であるが、つけなくてもよい。
- ⑦答をたてに書いたり、二段に書いたりしないこと。
- ⑧答を書き直す場合は、その答の全部を横線で消して書き直すこと。
- ⑨答を書き直す場合、定められたらんの中に書けないときにはらん外に書いて、答の頭にその問題の番号を○または( )でかこむか、そのらんまたはその問題と矢印で結んで書くようにすること。
- ⑩コンマや小数点は、数字のあいだに書き、数字にふれたり、数字にかさならないようにすること。
- ⑪同じ数字やコンマ、小数点でも二重に書いたり、なぞったりしないこと。